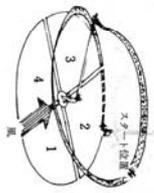


049 MINI

MACHINE.

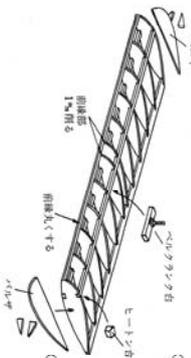
◎飛行要領図



風上で急降を促すと、ワイヤがたるみ、高度を高くする。ワイヤの張り方が悪くなり、又目が見えなくなる。上昇下降の運動する時は、風下側(2-3の間)は風の安全圏で行う。

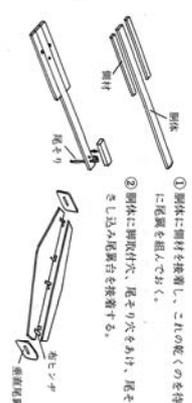
◎機体組立ての順序

◎主翼



- ① 主桁、前後、縁線を揃えてリア位置を正しく、主桁、前後、縁線に十字しきりからリア位置を正確にし込み、前後、主桁の間に隙を埋めて固定し、おじれを修正した後、各接合部に接着剤をつけて平らな面に置いて乾かす。
- ② 接着剤が乾いたら、ヘリコプター台にボルトを付けてから固定位置を接着、前後の骨を後面図のように丸く整形する。前後中央部下面を指示のように1.5%傾り取る。中央部のリアの前後部を約1%傾り取っておく。ヘリコプター台位置に接着する。

◎胴体及尾翼



◎組立て

- ① 胴体に胴材を接着し、これの底の骨を持つ間に接着剤を組んでおく。
- ② 胴体に増設穴、尾ソリ穴を明け、尾ソリをさし込み接着剤を接着する。
- ③ 主翼の中央部上、下面を上りし、尾翼を接着する。
- ④ 主翼縁線にホイップを付けてフランクを接続する。コ字金具はフランク裏面に溝を掘ってその溝に接着剤で固定する(ホイップのあまりを強るとよい)。
- ⑤ 胴体上面に型材を張り、直立では完了、主翼面は下り、上面の順に行い、全体をペーパー仕上げをして完成する。

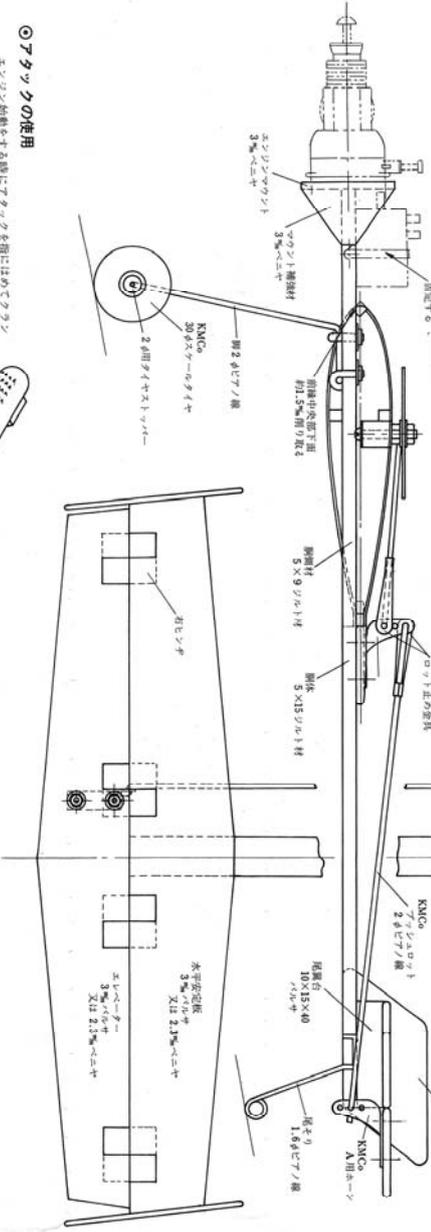
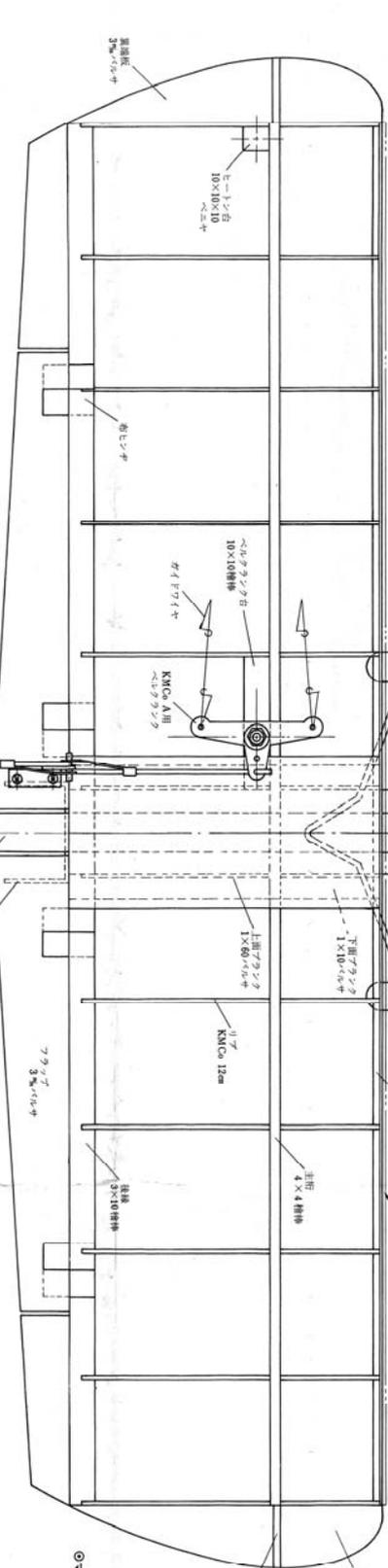
◎フランクの構成



◎フランクの取付



◎ミニエンジンの飛行には8-9mのワイヤを使用する。
◎049小型エンジン用にはハイニトロ20%燃料の使用をすすめます。特にCOX049ではハイニトロ20%の使用で最高の調子で飛行します。



◎フランクの使用

エンジン組立をする時にフランクを指すにはめてフランクすれば、もしフランクで指を打たなくても完全に固定する事が出来るので危険なために使うとよい。



飛行性能向上の為、一部設計の訂正並びに材質が変わることがあります。

注意 飛行の時は高圧電線の近くは危険ですから絶対に飛ばさないで下さい ●消音装置(サイレンサー)を必ず付けて下さい

